

ほっと・氷川台 デイサービスセンター だより 5月



デイサービスセンター
ほっと・氷川台

〒179-0084
練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル1F
TEL. 5922-6577 FAX. 5922-6578
http://www.hotSPACE.co.jp
E-mail: h-day@hotSPACE.co.jp

デイサービスより

★ 生きがいが見つかった ★

96歳のSさんは、今年1月心臓の手術を受け、1か月後に無事退院。その翌日から、歩行練習をするために通所を再開されました。

当初は、自宅内で転倒が多く、玄関先でつまずいた際には、自力で起き上がれず、ご家族が発見してくれるまで、しばらくの間倒れた状態だったとのこと。その翌日、今一番何に腹がたちますかとの問いに、転んでも自分で起き上がることができなくなったこと。自分に腹がたちますと日記に綴られていました。

そこで、Sさんの通所目標を「寝返りや起き上がりが一人でできるように」と設定し、機能訓練指導員の甲斐と和室で練習が開始されました。

転倒したことによる痛みで思うように身体が動かない日もありましたが、通所から2か月、一人でベッドから起き上がり、着替えをし、手引き歩行ができるようになりました。そして、歩行器を使えば、施設から城北公園まで俊足で歩けるまでに回復しました。

超高齢者の心臓手術で病院の先生方も経過をつぶさに観察していますが、退院後の回復が順調で、病院でのリハビリを終了しました。

お元気になったSさんが今もつばら興味を抱いているのが、塗り絵です。他の男性ご利用者の作品を見て、「なんてきれいなんでしょう。私もやってみたい！家に飾ってみたいよ。何にもできないけど生きがいが見つかったよ」と目を輝かせました。そして、早速取りかかると、思うような色がだせないSさんは、立った姿勢でクレヨンを走らせます。ふらつきのある腰をスタッフが後方から支えています。その姿は、版画家の棟方志功のようです。

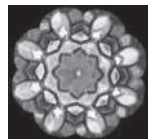
ここ数か月のSさんの姿は、絶望から復興へと立ち直る日本人の魂の強さを見せていただいた気がします。熊本地震から早1年。復興の足音が聞こえます。

生活相談員 池田 晃子



花の会便り

住所：練馬区氷川台3-19-7井垣ビル2階
TEL：03-3933-8188



今日夕食の買い物に出掛けた時近くの道端に雛罌粟（ひなげし）の花が咲いているのを見つけた。鮮やかなオレンジ色の小さな花があちこちに挿れている。ああそろそろ五月だなと思い、そして思い出す短歌がある。

「ああ皁月仏蘭西の野は火の色す
君は雛罌粟（コクリ） 我も雛罌粟（コクリ）」

フランスへ留学中だったご主人と謝野寛（鉄幹）を想って妻の与謝野晶子が詠んだ短歌だというのが、とても素敵なラブソングだと思う。

もともと幼い頃から病気がちで体力にあまり自信のなかった私は本を読むのが好きだった。童話から少年少女小説、そして大人になってからは純文学から大衆小説まで、暇があると本を読んでいた。そんななかで中学三年生のとき中原中也の詩に出会い「いつかは詩人になりたい」そんな夢をみた時代もあった。しかし大学卒業後通信社に入社、その後「ミセス」の編集部に移って文章を書く日々が続くようになってからは、詩への憧れもいつか消えていった。

その後家庭に入ってから慣れない家事や育児、いろいろの雑用に追われて、若い頃の夢はいつかすっかり忘れてしまっていた。そんなとき前記の短歌に出逢い、久しぶりに詩どころが刺激された。もう人生の終盤にさしかかっている。せめて詩の勉強だけでもしてみたい。そう思い立ち、サンシャインビルの中にあった宗左近の「詩作教室」へ通い始めた。しかし詩を読んで共感するのは、実際に詩を作るのは全く違っていた。自分自身をさらけ出して詩を作る作業が、きれいごとで生きてきた私には、所詮無理だったのだ。せめて短い字数の短歌なら、いやもっと短詩形の十七文字の俳句ならと思いたち、池袋西武の石原八束の「俳句教室」に入会した。それから25年が過ぎた。だが年月を重ねても俳句はなかなか上達しない。それでもちょっとした暇を見つけて五・七・五と指を折りいつも俳句を考えている。だから何事にも興味津々。退屈することがない。幸せだと思う。

淋しさの鬼棲む家や罌粟ひらく（依）

ほっと・ハウス・豊玉 だより 5月

〒176-0012 練馬区豊玉北5-8-19
TEL. 03-5946-4310 FAX. 03-5946-4311
http://www.hotSPACE.co.jp
e-mail: house@hotSPACE.co.jp



1泊2日（日曜日3食付）6000円～
1泊2日（平日 2食付）4000円～
*平日の日中は通所介護利用
*詳細はお問い合わせ下さい

ご利用のお問い合わせお待ちしております。
〈担当者〉宮下・桑原

ほっと・ハウス・豊玉より お花見

4月は、天気が良く暖かい日に、少し遠出の花見をしました。どこの桜を見に行くか、色々と検討した結果…。車(2台)に乗り、石神井川沿いの桜を見に行くことに決定。出来るだけ利用者様全員に見て頂きたかったので4日間に分けて数人づつで花見見物。車から降りて川沿いを歩き、桜の綺麗さ、枝ぶりの長さを間近に見て、表情が一気に笑顔に変わり思わず「わあ～すごい」「ステキ」と感動。桜を後ろに記念撮影、とても良い表情で写真を撮る事が出来ました。約1時間位、桜を堪能されたいへん戻られても「行って良かった」「綺麗だった」と余韻が続いている様子でした。桜は人の心をなごますパワーがある花だと改めて実感…。来年も皆様に楽しんで頂くために、行かなくては(笑)ちなみに…。お花見は昔、上流階級だけに許された文化といわれ、庶民の楽しみとして広まったのは江戸時代からで、奨励したのは徳川吉宗でした。



「忘れもしない大正12年1月17日の早朝」と、美津子さんは語ります。博多の中洲は大火にみまわれました。割烹旅館の裏にあるお餅屋さんが、正月明けの初のお餅を搗くためにかまどに火をつけたところ、脇に積んであったワラかマキの山に引火したのです。多分、冬晴れの今なら乾燥注意報が出るような日だったのでしょう。火は瞬く間に商店街を焼きつくし、女学校の受験勉強のために別宅にいた美津子さんは、かなたの真っ赤な空を眺め、もしかしたら本宅の方かしら・・・と不安にかられていたところへ、ススで顔を真っ黒にした両親がよろよろと現れました。「みんな焼けてしもた・・・」と。その両親に美津子さんが言った最初の言葉は「はこそは？」「それどころじゃないばい！！」お二人は絶句されたとか。



氷川台・平和台介護家族の会（わすれなぐさ会）定例会のご案内

— 日頃の介護の悩みを話して、ひと息つきにお越しく下さい —

日時：毎月第3土曜日 13:30~15:30 会費：200円（会場費・茶果代）

場所：ほっと・氷川台デｲｰﾋﾞｰｽﾝﾀｰ 連絡先：03-3550-7610寺田

HP:<http://hikawadai-kazokukai;hp-ez.com/>

ほっと・ライフサービスより

ゴールデンウィークですね♪私は家にいたいです。自転車で移動できる範囲なら大丈夫です。大型連休で海外に行かれる方も多いと思いますが、日本では当たり前なのが海外では驚かれたりする事も良くあると思います。例に挙げるとおそらく一番多いのが、写真撮影の「ピースサイン」ではないでしょうか？イギリスでは、普段通り手の平を表にすればVICTORY（勝利）の意味なので大丈夫ですが、手の甲を見せる裏ピースは厳禁です(^_^;)また、他の国でも犯罪者の意味があったりします。

またこれも良く見かける、人差し指と親指で輪っかを作る「OKサイン」も、この役立たず！って意味の国もあるので、特に現地の人に写真を撮ってもらう時には控えた方が賢明です(^_^)

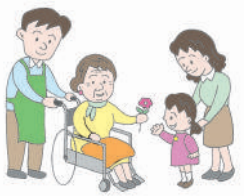
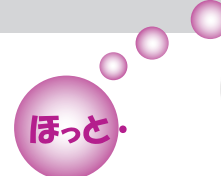
それでは良いゴールデンウィークをお過ごしください♪

福祉用具レンタル・販売・住宅改修

ほっと・ライフサービス 管理者 四ヶ所 真

（お問い合わせ先）

〒179-0084 練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル2F TEL 03-6906-9846 FAX 03-6906-9847



ほっと・氷川台ケアプランサービス

ほっと・氷川台ヘルパーステーション

だより 5月

〒179-0084

練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル2F

TEL. 03-5921-3190 FAX. 03-5921-3191

<http://www.hotSPACE.co.jp>

e-mail: info@hotSPACE.co.jp

新緑の季節を迎えました！

今年は、天候の具合で、桜が、しばらくの間、私たちの目を楽しませてくれました。でも、気分の良さでいえば、緑が萌え出るこの季節が一番です。ちょっと前に若葉が出たと思ったら、もう一人前の葉になっています。子猫など動物の子供はすぐ大きくなりますが、植物もそうなんだと改めて感じます。「目に若葉、山不如帰に、初鯉」新緑の季節です。まちに出て、新鮮な息吹を感じて下さい。

ほっと・ハウス・仲町より

若葉が初夏の日差しにまぶしくかがやく季節となりました。ほっと・ハウス・仲町では、先月、城北公園にお花見に行ってきました。ぽかぽかとした暖かい陽気の中、グリーンロードを歩きながら芽吹く草花を見ていると春のおとずれを身近に感じることができました。お茶とおかしを近くで購入し、満開のさくらの木の下でみんなで食べたおやつは、格別においしく一生忘れられない思い出になったと思います。他にも犬の散歩をしている方やお弁当を桜の木の下で食べている家族が大勢いました。全員で記念撮影をして、帰りは仲町小学校の花を見ながら帰りました。



春は出会いの季節であると同時に、スタートの季節でもあります。私たちスタッフもいろいろな事にチャレンジして、入居者さんにとってより住みやすい環境を作っていきたいと思っています。ご近所の方々ぜひ見学にいらしてください。



ほっと・ハウス・仲町

柳本 久美子

● 募集しています！ ●

登録ヘルパーさんを募集しています

●生活援助 時給 1,250円

●身体介護 時給 1,700円

※他に移動手当、奨励金制度があります。

ほっと・氷川台ヘルパーステーション

練馬区桜台3-14-15 ルミエール102

TEL 03-5946-2911

FAX 03-5946-2912

● ご相談下さい ●

介護保険に関するご相談をお受けいたしております。お気軽にお声を掛けてください。

ほっと・氷川台ケアプランサービス

練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル2階

TEL 03-5921-3190

FAX 03-5921-3191